

令和7年度 学校だより



伏見板橋



令和8年2月2日

京都市立伏見板橋小学校

校長 竹原 正樹

TEL 075-611-5158 FAX 075-611-5290

mail : itahashi-s@edu.city.kyoto.jp

子どもの心に寄り添うために

～ 喜怒哀楽との向き合い方 ～

子どもたちは、学校や家庭での生活の中で、喜び、怒り、悲しみ、楽しさなど、さまざまな感情を経験しながら成長しています。うれしかった出来事に心を弾ませたり、思い通りにならずに悔しい思いをしたり、不安や悲しさを抱えたりしながら、一つひとつの経験を自分の力に変えていきます。これらの感情は、どれも人が生きていく上で欠かすことのできない、大切なものです。

では、私たち大人は、子どもの感情にどのように関わることが大切なのでしょうか。その土台になる考え方方が、「感情の主体は子ども自身にある」ということです。子どもの思いに寄り添うことは、とても大切です。しかしその一方で、大人が子ども以上に反応しすぎてしまうと、かえって子どもの育ちを妨げてしまうことがあります。寄り添いが「過剰」になると、子どもは自分の感情を自分のものとして感じたり、扱ったりすることが難しくなってしまうのです。

たとえば、悲しみに対して大人が共に悲しみすぎると、「かわいそうな自分」という立場にとどまりやすくなり、立ち直る力が育ちにくくなることがあります。怒りの場面でも、大人が先に強く怒ってしまうと、「自分の代わりに大人が怒ってくれる」という受け止めになり、自分で気持ちを伝えたり、折り合いをつけたりする経験が少なくなってしまいます。また、喜びや楽しさにも「過剰」があります。小さな成功に対して大げさに褒め続けられると、子どもは「期待に応えなければならない」「失敗したら喜んでもらえない」と感じやすくなります。さらに、大人が常に場を盛り上げていると、つまらない時間に耐えたり、自分なりの楽しさを見つけたりする力が育ちにくくなることもあります。だからこそ大切にしたいのは、感情を評価しすぎないことです。「すごいね！」と結果を強く押し出すのではなく、「うれしそうだね」「悔しかったんだね」と、子どもの気持ちをそのまま言葉にして返すこと。こうした関わりが、子どもが自分の感情と向き合い、調整していく力を育てます。

共感とは、何でも一緒に感じることではありません。子どもが自分の感情を感じ、考え、立ち上がる力を信じて、そばにいること。それこそが、子どもの心を大切にする関わりだと考えています。

3学期も残りおよそ2か月となりました。進級や進学を控え、子どもたちの心も揺れ動きやすい時期です。うまくいかない日も含めて、その一日一日が大切な成長の時間です。学校と家庭が手を取り合い、子ども一人ひとりの心の育ちを、これからも支えていけたらと思います。

～過剰は抑えて、共感は厚く～ 竹原 正樹



学校教育目標

夢をもち 未来を創る 子どもの育成
～考え 判断し 実行する子～

2月の行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 | 保健・PTA・その他 |
|----|---|---------------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 日 | | |
| 2 | 月 | 京キッズ会議 なかよし週間～6日 | |
| 3 | 火 | 児童集会 | フッ化物洗口 1組・ひまわり |
| 4 | 水 | 食の学習(4-3) | フッ化物洗口 2組 |
| 5 | 木 | 小さな巨匠展(ひまわり) 5年 音楽鑑賞教室 完全下校 | フッ化物洗口 3組 |
| 6 | 金 | 6年 卒業遠足 | |
| 7 | 土 | | |
| 8 | 日 | 京キッズRUN(6年/たけびしスタジアム京都) | |
| 9 | 月 | クリーンデー(たてわり清掃) | |
| 10 | 火 | 銀行振替日 居住地校交流 | |
| 11 | 水 | 建国記念の日 | |
| 12 | 木 | 体験入学・入学説明会(新入学児童) 4時間授業 完全下校 | |
| 13 | 金 | | |
| 14 | 土 | | |
| 15 | 日 | | |
| 16 | 月 | 給食週間～20日 | |
| 17 | 火 | 児童集会 | フッ化物洗口 1組・ひまわり |
| 18 | 水 | ひまわり学級 お別れ遠足 | フッ化物洗口 2組 |
| 19 | 木 | クラブ活動(最終) 完全下校 | フッ化物洗口 3組 |
| 20 | 金 | ALT来校日 | 色覚検査 1年 |
| 21 | 土 | | |
| 22 | 日 | | |
| 23 | 月 | 天皇誕生日 | |
| 24 | 火 | 科学センター学習(ひまわり) 図工展 授業参観・学級懇談会(低・ひ) | フッ化物洗口 1組・ひまわり |
| 25 | 水 | 育成学級伏見ブロック交流会 図工展 授業参観・学級懇談会(高) | フッ化物洗口 2組 |
| 26 | 木 | 図工展(最終日) 委員会活動 完全下校 | 体重測定ひまわり フッ化物洗口 3組 学校保健委員会 |
| 27 | 金 | 5時間授業 完全下校 | 体重測定 1年 |
| 28 | 土 | | |

<3月の予定に関して> 現時点でのものです

3日(火) お別れ集会 23日(月) 第154回「卒業式」

4日(水) 町別集会 24日(火) 修了式

19日(金) 給食最終日・大掃除 30日(月) 教職員離任式

25日(水)～4月9日(木) 学年末休業

3学期始業式 1月7日(水)

冬休み明け初日の7日(水)、1年間の締めくくりとなる3学期の始業式を行いました。3学期は一年間の中で最も短い学期(1~5年生51日・6年生50日)ですが、今年度のまとめとして、また、次年度へ向けての準備などとても大切な学期です。式の後は、各教室にて友だちとの久しぶりの再会に子どもたちも笑顔が溢れる様子でした。



寒さも厳しくなってきますが、そんな中でも体調管理を心がけ、3学期も元気に過ごしてほしいと思います。

避難訓練の実施 1月16日(金)

本校では毎年、阪神淡路大震災の起こった1月17日前後で、避難訓練を実施しています。今年度は訓練日を子どもたちには伝えず、避難訓練期間の中で実施するという形をとりました。急な緊急放送にも子どもたちは落ち着いて行動し、判断できていました。普段からの意識やこれまでに繰り返し行なっている訓練があってのことだと思います。各学級での避難訓練の振り返りの様子を見ていると、地震等があった時に、どのように行動するべきか、真剣に話し合っていました。



地震など自然災害はいつ起こるかわかりません。この訓練を機会に、改めて訓練の大切さや心構えをもって欲しいと思います。

図書の読み聞かせ・いたはしくらの公開

1月13日と21日の昼休みに、学校運営協議会の方々による『本に親しむ』読み聞かせイベントが開催されました。13日は1~3年生、21日は4~6年生が対象でした。子どもたちは真剣にお話を聞き、絵本の世界に引き込まれっていました。

また、読み聞かせを聞きながら素直に反応している子どもたちの様子は、とても素敵でした。今後も、この世界に親しみ、心を豊かにしてほしいと思います。

2学期から、毎週火曜日に学校運営協議会の方や地域の皆さんにお手伝いいただき、「いたはしくら」の公開を行っています。子どもたちは、いたはしくらに保管されている昔の道具や写真に目を輝かせ、「これは何に使うもの?」「こんなに大きいんだ!」と興味津々です。古い教科書や生活に関する記録などを実際に手にとって見ることができ、今では貴重となった資料に触れる大変よい機会となっています。さらに、地域の方々から当時の生活の様子や道具の使い方を直接教えていただくことで、子どもたちはより深く学びを広げています。普段の授業では味わえない、地域の歴史や文化に出会うひとときとなっています。

今後も、地域の皆さんのご協力をいただきながら、「いたはしくら」を通して子どもたちが郷土への誇りや関心を高められるよう取り組んでいきます。



部活動

3学期も、曜日ごとに放課後16時から部活動を実施しています。冬の厳しい寒さが続く中でも、子どもたちは気持ちを切らすことなく、仲間と励まし合いながら活動に取り組んでいます。体が温まるまでに時間のかかる時期ではあります、後片付けや準備も自分たちでできぱきと行き、成長した姿を見せててくれています。今月から来月にかけては、これまでの活動の成果を確かめる「お別れ試合」などの取り組みも予定されています。6年生にとっては最後の活動となる部も多く、下級生が自然とサポートに回ったり、声を掛け合ったりする姿が見られ、学年を越えたつながりが感じられます。

また、部活動によっては地域の皆様にも指導者として活動に参加していただきました。お忙しい中、子どもたちのために専門的な技術指導や励ましの言葉をいただき、子どもたちはより意欲的に練習に打ち込むことができました。限られた時間ではありますが、地域の方々や仲間と関わりながら取り組む体験は、子どもたちにとって大きな財産となっています。残りわずかな活動期間となりましたが、部活動を通して積み重ねてきた経験が、子どもたちの自信や達成感につながることを願っています。最後まで仲間と協力しながら、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

授業参観・学級懇談会・図工展公開について

先月の学校だよりも掲載しましたが、今年度最後の授業参観・学級懇談会を予定通り行います。ただし、インフルエンザの感染状況や体調不良者等の欠席状況によって、今後、急遽中止となる可能性もありますのでお知りおきください。

授業参観・学級懇談会

令和8年2月24日(火)(1・2・3年・ひまわり)

25日(水)(4・5・6年)

授業 13:40~14:25 懇談会 14:35~15:15頃

図工展 <板橋ホール> 令和8年2月24日(火)~26日(木)午前9時~午後5時30分

お子たちの体調管理を引き続きお願いします

1月中旬から、発熱やインフルエンザで欠席する児童が増える時期です。ご家庭におかれましては、引き続きお子たちの健康観察を続けていただくと共に、発熱や体調不良の場合は無理に登校せず、医療機関等への受診をよろしくお願いします。

諸費納入について

*毎月の振替予定日…10日

(休みの場合は翌営業日です。)

*引き落としは1回のみとなっています。預金口座の残高確認をよろしくお願いします。

*給食費・預り金の額は年度末に調整します。

| | 給食費 2月分 | PTA会費 | 預り金 2月分 | 積立金 | 合計 |
|------|-------------|-------|------------|-------|-------|
| ひまわり | 学年により異なります。 | | | | |
| 1年 | 4,700 | 0 | 0 | 0 | 4,700 |
| 2年 | 4,700 | 0 | 0 | 0 | 4,700 |
| 3年 | 4,700 | 0 | 0 | 0 | 4,700 |
| 4年 | 4,700 | 0 | 0 | 2,000 | 6,700 |
| 5年 | 4,700 | 0 | 0 | 3,500 | 8,200 |
| 6年 | 4,700 | 0 | 0 | 0 | 4,700 |